

# 10月9日は「トラックの日」

トラックは生活と経済を支えるライフラインとして、「いつ、いかなるときも、必要なものを必要な場所へ」という重要な役割を果たしている。まさに「国内貨物輸送の主役」なのだ。マイカーに比べて車体が大きいことから、交通事故を起こしてしまうと大きな事故につながるケースも多い。きょう10月9日の「トラックの日」を機に、トラック輸送の重要性や業界の安全・環境対策の取り組みなどについて、県警察大船警察署の綿引署長と一般社団法人神奈川県トラック協会(県ト協)の筒井康之会長に語り合った。(コーディネーター/春名義弘神奈川新聞編集委員) =文中敬称略=

## 国内貨物輸送の主役 筒井 忘れられがちな役割 綿引

筒井 国内貨物輸送の主役として、生産地から消費地まで、24時間365日休みなく、荷物の大小を問わず、4時間365日休みなく行われています。県ト協として、こうした重要な役割を事故なく全うできるように、さまざまな取り組みを推進しています。

綿引 生活者としての感想ですが、東日本大震災や今年2月の大雪のときにスーパーやコンビニエンスストアから牛乳やたまごが消え、育ち盛りの子どもが思い家庭は大変だろうなど思いました。また、工場の製造ラインがストップしたところもあると聞き、まさにトラック輸送が日本を暮らす一人一人の命を守り、経済を支える重要な役割を果たしていることを実感しています。

筒井 公共の道路を使っているトラック業界では、交通事故のない安全な輸送が永遠のテーマです。県ト協では、国の「トラック事業における総合安全プラン」で2018年までに事業用自動車全体の交通事故死者数・事故件数を半減および飲酒運転ゼロという数値目標が設けられたことを踏まえ、「県ト協総合安全プラン2009」を策定し、年間を通してさまざまな交通安全対策に取り組んでいます。

綿引 県民に安全・安心を届けるべく、県ト協で取り組んでいる取り組みについてお話しします。



一般社団法人神奈川県トラック協会 筒井康之 会長

## 必要なときに 必要なものを 必要なくころへ

筒井 交通安全の教材制作 エコドライブ推進を



県警察大船警察署 綿引 署長

綿引 環境への配慮 環境に優しい事業を取り組む事業者を認める「グリーン経営認証」を推進しています。

筒井 社会貢献活動 地域社会への貢献活動も盛んです。

筒井 県ト協では、ドライバーの映像を交通安全教育に役立ててもらおうとDVD(デジタル・ビデオディスク)の制作も



生活と経済を支えるライフラインとして活躍するトラック

## 安全機器導入を推進 「走る防犯カメラ」の機能も

綿引 県内の刑法犯認知件数は、02年には19万1700件、16年度までに取得率25% (約580社) を目指しています。

筒井 「緑ナンバー」トラックを一般の方々により知ってもらうためのアドバイスをお願いします。

筒井 愛される業界目指す 緊急輸送の訓練充実



県民の安全・安心を届ける取り組みについて語り合う筒井康之会長と綿引署長(左)大船警察署

筒井 トラックには自家用の「白ナンバー」と営業用の「緑ナンバー」があり、日ごろから綿密な訓練を重ねています。

10月9日はトラックの日

国内貨物の90%以上を 私たちトラックが運んでいます。

船 + 飛行機 + トラック = 8.2% + 91.8%\*

安全安心 安心・安全・信頼の「Gマーク」

地球にやさしい運送事業に「グリーン経営」

必要なきに 必要なものを 必要なくころへ

一般社団法人 神奈川県トラック協会 横浜市港北区新横浜2丁目11番地の1

ホームページは 神奈川県トラック協会 検索

http://www.kta.or.jp TEL.045-471-5511